

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成30年10月11日 (2018.10.11)

【公開番号】特開2017-49670(P2017-49670A)

【公開日】平成29年3月9日 (2017.3.9)

【年通号数】公開・登録公報2017-010

【出願番号】特願2015-170802(P2015-170802)

【国際特許分類】

G 0 8 B 25/00 (2006.01)

G 0 8 B 21/02 (2006.01)

H 0 4 N 5/915 (2006.01)

【F I】

G 0 8 B 25/00 5 1 0 M

G 0 8 B 21/02

H 0 4 N 5/91 K

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月28日 (2018.8.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

人物の動作に連動して撮像方向が変化する、撮像方向の異なる複数の撮像画像を取得する取得手段と、

当該人物の動作、又は前記取得手段により取得される複数の撮像画像内における被写体像の移動状況を検出する検出手段と、

前記検出手段により検出される人物の動作、又は被写体像の移動状況に応じて、前記取得手段により取得される複数の撮像画像のうちの何れかを、前記人物の動作に連動して当該人物が視認可能に表示方向が変化する表示手段が切り替えて表示するように出力する制御を行う表示制御手段と、

を備えることを特徴とする表示制御装置。

【請求項 2】

複数の撮像画像内の各々における被写体像の移動状況が異常であるか否かを判別する異常判別手段を更に備え、

前記表示制御手段は、前記異常判別手段により被写体像の移動状況が異常であると判別された撮像画像を前記表示手段が切り替えて表示するように出力する制御を行うことを特徴とする請求項 1 に記載の表示制御装置。

【請求項 3】

前記検出手段は、前記異常判別手段により被写体像の移動状況が異常であると判別された場合、被写体像の移動方向を検出し、

前記表示制御手段は、前記検出手段により検出される被写体像の移動方向に応じて、前記表示手段が切り替えて表示する撮像画像を左右反転して表示するように出力する制御を行うことを特徴とする請求項 2 に記載の表示制御装置。

【請求項 4】

前記検出手段により検出される人物の動作が所定の閾値を超えて急激であるか否かを判別する動作判別手段を更に備え、

前記表示制御手段は、前記動作判別手段による判別結果に応じて異なるように、前記表示手段が切り替えて表示するように出力する制御を行うことを特徴とする請求項 1 に記載の表示制御装置。

【請求項 5】

前記動作判別手段は、人物の位置の移動量が所定の閾値を超えるか否かを判別し、

前記表示制御手段は、前記動作判別手段による判別結果に応じて、前記表示手段が切り替えて表示するように出力する制御とは異なる出力の制御を行うことを特徴とする請求項 4 に記載の表示制御装置。

【請求項 6】

前記検出手段により検出される人物の動作に応じて、予め設定されている複数の前記撮像画像の撮像方向が維持されるように撮像画像を加工する画像加工手段を更に備え、

前記表示制御手段は、前記表示手段が、前記画像加工手段により加工された画像を表示するように出力する制御を行うことを特徴とする請求項 1 に記載の表示制御装置。

【請求項 7】

前記表示制御手段は、前記表示手段が、複数の撮像画像を並べて表示するように出力し、前記動作判別手段により検出される人物の動作に応じて、そのうちの一つの撮像画像を他の撮像画像と識別可能に切り替えて表示するように出力する制御を行うことを特徴とする請求項 4 に記載の表示制御装置。

【請求項 8】

前記表示制御手段は、前記表示手段が切り替えて表示する撮像画像の撮像方向に応じて、左右反転して表示するように出力する制御を行うことを特徴とする請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載の表示制御装置。

【請求項 9】

前記表示手段は、人物の両眼各々が独立して視認可能な 2 つの表示領域からなり、

前記表示制御手段は、前記検出手段により検出される人物の動作に応じて、前記 2 つの表示領域で、異なるように切り替えて表示するように出力する制御を行うことを特徴とする請求項 1 から 8 のいずれか 1 項に記載の表示制御装置。

【請求項 10】

撮像方向の異なる複数の撮像手段、を更に備え、

前記取得手段は、前記撮像手段が撮像する撮像画像を取得し、

前記表示手段と前記複数の撮像手段とは、当該表示制御装置と一体であり、

当該表示制御装置は、人物に装着され、当該人物の動作に連動して、前記撮像手段の撮像方向及び前記表示手段の表示方向が変化することを特徴とする請求項 1 から 9 のいずれか 1 項に記載の表示制御装置。

【請求項 11】

人物の動作に連動して撮像方向が変化する、撮像方向の異なる複数の撮像画像を取得する取得処理と、

当該人物の動作、又は前記取得処理により取得される複数の撮像画像内における被写体像の移動状況を検出する検出処理と、

前記検出処理により検出される人物の動作、又は被写体像の移動状況に応じて、前記取得処理により取得される複数の撮像画像のうちの何れかを、前記人物の動作に連動して当該人物が視認可能に表示方向が変化する表示手段に切り替えて表示するように出力する制御を行う表示制御処理と、

を含むことを特徴とする表示制御方法。

【請求項 12】

コンピュータに、

人物の動作に連動して撮像方向が変化する、撮像方向の異なる複数の撮像画像を取得する取得機能と、

当該人物の動作、又は前記取得機能により取得される複数の撮像画像内における被写体像の移動状況を検出する検出機能と、

前記検出機能により検出される人物の動作、又は被写体像の移動状況に応じて、前記取得機能により取得される複数の撮像画像のうちの何れかを、前記人物の動作に連動して当該人物が視認可能に表示方向が変化する表示手段に切り替えて表示するように出力する制御を行う表示制御機能と、  
を実現させることを特徴とするプログラム。